

扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会では、以下のような内容について検討していきます！

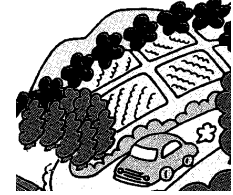
まちづくり連絡会では、地区の現況や課題を踏まえて、以下のような内容について、どのようにしてまちづくりを実現していくかについて話し合っていきたいと考えています。

居住者について



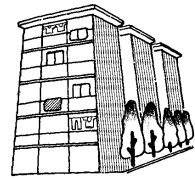
- 今後、日暮里舎人線や補助 136 号線が開通すると、住宅地としての利便性が増し、マンションやアパート、戸建て住宅が多く建設され、人口・世帯数ともに増加することが予想されます。
- また、扇一丁目地区は、足立区の平均と比べても高齢者（65 歳以上）の方が多く、新旧住民のコミュニティと高齢化に対応したまちづくりを考えていきます。

道路について



- 昔の畦道がそのまま残って、幅が狭く曲がりくねった道が多なっています。そのため、震災時における消防車等の緊急車両の通行や活動に支障が出てくるおそれがあります。したがって、道路を拡げたりするなど、これら課題を解消していくことも必要です。
- また、行止りの道路なども見られ、通り抜けができるように、新しく道路をつくったりしていくことも必要です。

土地利用について



- 本地区は、農地をはじめ、『緑』が多いのが特徴です。また、駐車場や未利用地などの『空地』も多いですが、近年、これら『緑』や『空地』が、住宅地への開発により、近年徐々に減少しています。
- これら『緑』を保全するとともに、『緑』が地域の人々にとって憩いの場となるように、利活用について検討していくことが必要です。

交通について



- 地区内には見通しの悪い交差点や見えにくい標識・信号機があり、地区内でも子供や高齢者を巻き込んだ交通事故が発生しています。見通しの悪い交差点では、隅切りを設置したり、ポケットパークなどを設けたりして、見通しの確保を図ることも必要です。
- また、地区内を縦断する補助 136 号線が整備されると、交通量の増加が予想されます。また、補助 136 号線と接続する道路のあり方（交差点の形状や交通規制）など検討していくことが必要です。

防災について



- 尾久橋通りや建設中の補助 136 号線は、大地震が発生した際に、避難場所までの避難路となります。したがって、これら道路まで安全に避難できる道路の整備や沿道の建物の不燃化、塀などの除去を行うことが必要です。
- 『緑』は防災に大きく寄与します。そこで、樹木や生け垣、田んぼ、畑、公園・広場などによる緑のネットワークを形成して、防災に寄与できるネットワークづくりを考えていくことも必要です。

扇一丁目周辺地区のまちづくり、ニュースに関するご質問やお問い合わせは、下記事務局までご連絡ください。

足立区都市整備部まちづくり課まちづくり推進係
〒120-8510 足立区中央本町 1-17-1
TEL : 03-3880-5933 (直通) FAX : 03-3880-5605

扇一丁目周辺地区まちづくりニュース No.1

平成 18 年 6 月

発行：扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会

扇一丁目周辺のまちづくりを検討する「扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会」を設立しました！

扇一丁目周辺地区は、足立区の中でも、畑や駐車場が多く存在し、比較的空間にゆとりがある地区ですが、狭く曲がりくねった道が多く、道路基盤上問題を抱える地区であります。

現在、地区中央を縦断するように都市計画道路補助 136 号線の整備が進められており、また、平成 19 年度には日暮里・舎人線の開通も予定されています。

このような地区の課題や地区を取り巻く環境の変化に対応したまちづくりを進めるために、平成 17 年 10 月 26 日に、扇一丁目地区に関連する各町会・自治会から数名の代表者が集まり、「扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会」を設立しました。

これまでに 2 回の会合と、まち歩きを行いましたので、その活動経緯等についてご報告いたします。

■これまでの活動経緯

日時	会の内容
平成 17 年 10 月 26 日(水) 第 1 回扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会の開催	○ 連絡会の設立と会長の選出 ○ 扇一丁目周辺地区のまちづくりの現状について ○ 意見交換
平成 17 年 12 月 7 日(水) 第 2 回扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会の開催	○ 副会長の選出と会則の確認 ○ 扇一丁目周辺地区の課題図、資源図の作成
平成 18 年 3 月 5 日(日) まち歩きの開催	○ まち歩きの実施 (地区内を 3 班に分かれて実施) ○ まちの点検マップの作成

■まちづくり連絡会の構成

まちづくり連絡会員
○ 扇一丁目寺地明和会
○ 扇一丁目親友町会
○ 扇一丁目協和会
○ 扇一丁目親栄町会
○ 扇一丁目北町会
○ 扇南町会
○ 扇三丁目町会
○ 扇一丁目第三団地自治会
○ 扇一丁目親睦自治会
○ 扇一丁目第二アパート自治会
※その他、まちづくりカウンセラーや足立区役所職員等で構成



第 2 回扇一丁目周辺地区まちづくり連絡会で扇一丁目周辺地区の課題図、資源図を作成している様子



地区内にお住まいの人が、まち歩きをしている様子（写真は、道路の幅を測っているところ）



まち歩きのあとに、まちの点検マップを作成し、まちの問題点等を発表している様子

まち歩きを通じて皆様からいただいた「まちの問題点」や「まちの良い所」、「まちづくりへの要望」

○まちづくりのスタートは実際に皆さんがまちを知ることです。何気なく皆さんが歩いているまちも、地図で確かめ、目的を持って歩くことで、今まで気が付かなかったことを発見したり、まちの良いところや悪いところを再確認したりすることができます。

○そこで、町会・自治会の代表の方々と一緒に、実際にまちの中を歩いて確認し、右図のようなまちの問題点やまちの良い所を見つけました。

●不整形な交差点がある。角に隅切りがなかったりして、見通しが悪く、曲がりにくい。交差点の改良を行うことが必要。



●補助 136 号線が開通すると、不整形な交差点となる。扇大橋病院への道路の交通処理について検討することが必要。



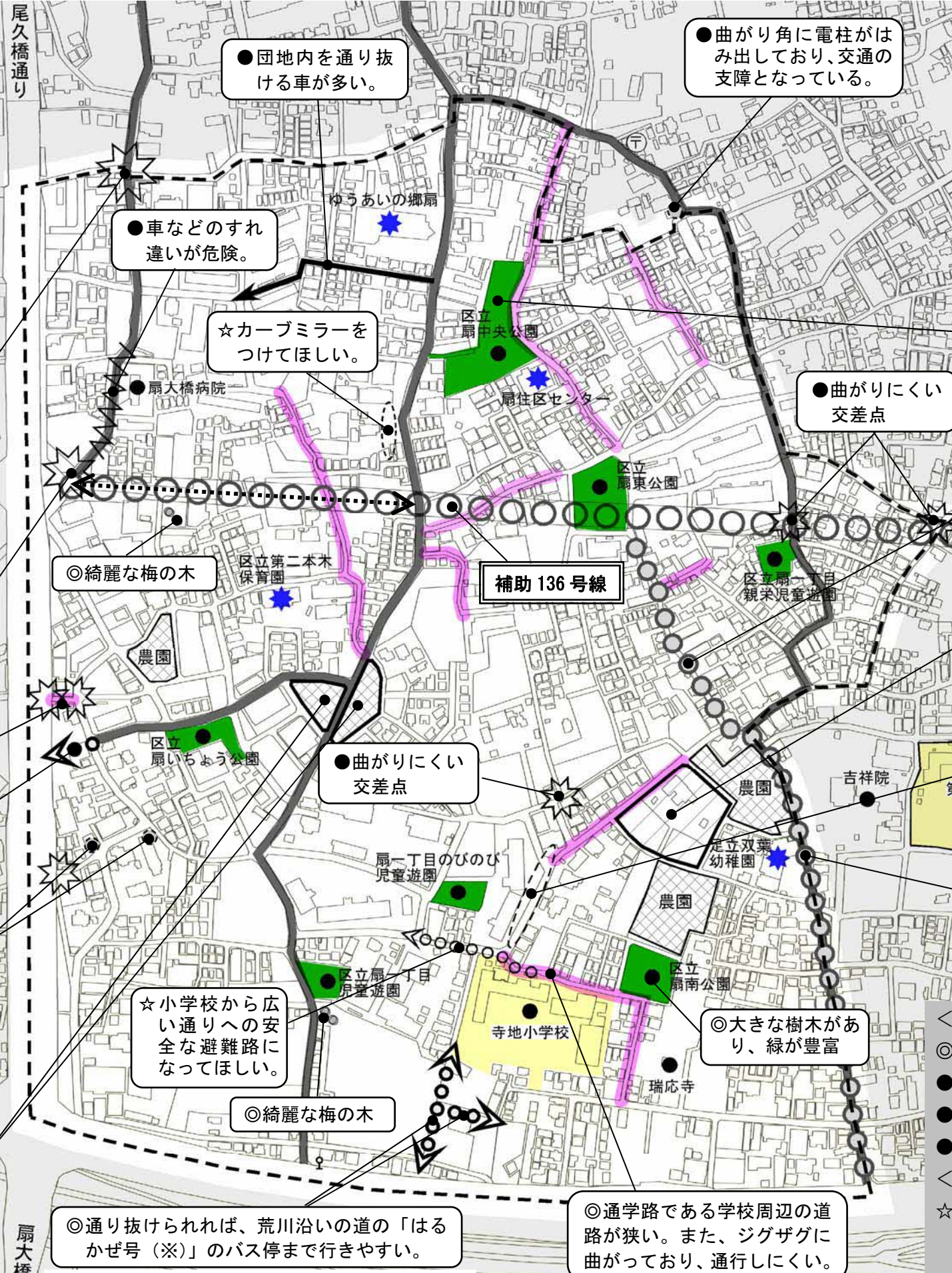
●3方向から車などが1つの狭い出口に集中するため、朝など交通渋滞が生じている。

☆通り抜けられればいいのなあ。

●位置が悪く、分かりにくい標識がある。一方通行であるが、分からずに逆送してくる車が見られる。



◎小学校の授業にも利用されている三角たんぼ。周辺の生け垣もきれい。



<凡 例>

- 車の通行が多い道
- 幅の狭い道路
- ★ 危険な交差点
- まちの問題点
- ◎ まちの良い所
- ☆ まちづくりへの要望
- その他



●地域の憩いの場となっている公園であるが、ゴミの不法投棄などが見られる。

□補助 136 号線が開通すると、荒川沿いの道に抜けるメインの通りとなるだろう。



☆屋敷林。緑が豊富であり、地域の人に触れることもできる憩いの場になってほしい。

●道が広がったところに路上駐車が見られる。



●木が覆い茂っており、また街灯が少ないため、夜暗く、通行するのがこわい。

<まち全体としての課題や特徴>

- ◎緑が豊富（農地や公園、緑が多い）
- 全体的に道が狭い
- 道路などに植木などの私物のはみ出しが見られる。
- 車の通過交通が多い。

<要望>

☆補助 136 号線の尾久橋通りから地区中央の主要道路までの区間の早期整備を要望します。

（地図中の ←.....→ の区間）

※はるかぜ号：足立区内を運行しているコミュニティバス